

2025年（令和7年）度 事業報告

「2πr」年間行事

（1）定期総会、定例会、

2025年度定期総会は、市より市長様をはじめ6名の来賓をお迎えし行うことができた。毎月の定例会については予定通りすべて行うことができた。

定例会は1年を通じて第2土曜日、原則13時～16時、福祉会館にて実施。精神保健に関する知識を深め、会員の親睦と助け合いを目的としている。定例会では連絡事項や情報交換後に、お互いの「困りごと」を出し合い、皆で傾聴し、その時心に浮かんだことや感じたことを述べ合う。困り事を出した方は他のメンバーの出してくれた多様な考えの中で、取り入れたいものを参考に取り入れる。2πrではこの時間を大切にしている。子どもや兄弟姉妹などの精神の病気のため、日々深刻に悩んでいる家族が、同じ悩みを持つ仲間と心の内を明かし、皆から理解と共感の気持ちを得、苦しいのは自分だけではないということを知り安堵し、前向きの気持ちになれる。私たち家族が元気になれば、結果として病気の家族により良い対応が出来るようになると思う。

（2）学習会

1) オープンダイアログの学習

オープンダイアログはフィンランドで始まった心理療法で、「十分な対話をする事で、統合失調症などの患者の回復を促す」というもの。このオープンダイアログの実践により精神障がい者のみならず、引きこもりの人、認知症患者の人などの症状の改善も期待される。世界的にも注目され、日本でも近年少しずつ広まりつつある。

①「オープンダイアログ」講演・学習会

福祉会館第1, 2 娯楽室

第6回 7月12日（土）9：30～12：00 参加者 53名
講師：精神保健福祉士・渡邊晴美氏

第7回 R8, 2月28日（土）13：00～16：00 参加者 47名
講師：精神保健福祉士・渡邊晴美氏

② 有志による「オープンダイアログ」学習会 毎月第3土曜日実施 福社会館

2πr 会員有志とオープンダイアログ（OD）に興味、関心のある市民の方々が月1回集まりODについて、試行錯誤しながら学んできて3年経過。毎回10人から15人が参加。オープンダイアログの理論をテキストの輪読やDVD視聴などで学び、それをもとに対話実践を行っている。参加者は学ぶほどに、対話の重要性やお互いの良い心理的效果を実感しつつある。さらに学習を深め、将来的に力をつけ、2πrの家族や当事者にオープンダイアログを実践したいという願いを持っている。

2) 病気の本人に対し家族の対応を学ぶ講演・学習会 福社会館会議室にて

① 「対話法で統合失調法で向き合う」 8/9（土）13:00～15:30

講師：井上雅裕氏（心理カウンセリングルームそらいろ代表） 参加者 17名

② 「病になった原因の他に、回復しにくい原因がある」 11/8 9:30～12:00

講師：井上雅裕氏（心理カウンセリングルームそらいろ代表） 参加者 18名

(3) 交流行事

① 菜の花サロン 福社会館（和室、他）

心の不調で苦しんでいる方を心配し悩んでいる家族のお話を傾聴し、少しでも家族の気持ちが楽になればと願い、年3回実施。（6/25、10/22、R7、3/25 13:30～15:30）参加者は毎回3人～4人。相談者の方の困り事を傾聴し、オープンダイアログの要素を取り入れた対話を心掛けている。

② 市障がい福祉課との懇談 福社会館会議室

市との懇談は最初の実施から11年目を迎えた。9月13日（土）市よりワーカーの岩野さんと川島さんをお迎えし、定例会の中で行われた。市からの色々な情報を頂いた後、会員からの質問・意見に答えていただき、家族としての要望もお伝えした。

2. 関連行事（主な活動の抜粋）

（1）家族教室、講演会

1) 厚木保健福祉事務所主催「家族と当事者の教室」

第1回 R7年9月25日（水）14時～アミュー厚木 ミュージックルーム2 （4名参加）

・「対立を防ぐためのコミュニケーション」 講師：愛光病院相談科 杉浦 麻由 氏

・「ロールプレイング（視聴）・クイズ」 講師：愛光病院相談科 杉浦 麻由 氏

認定看護師 内川朋恵氏

・各市町村の家族、当事者への支援紹介（家族会、当事者会の紹介）

第2回 R7年11月17日（月）14時～16時 アミュー厚木 610 （3名参加）

・「対立を防ぐためのコミュニケーション」 講師：当事者3名

・各市町村の家族、当事者への支援紹介 ・ 家族会、当事者会の紹介

2) 海老名市こころのバリアフリー講演会

12月13日（土）13:00～15:00 市文化会館小ホール （6名参加）

「人生をあきらめない」 講師 山口達也 氏（元 Tokioメンバー）

講演内容：自身のアルコール依存症であった経験から、自分の心の葛藤や、再出発までの道のり、人とのつながりについて等のお話

3) 海老名市障がい者基幹相談支援センター主催 学習会

R8年3月12日（木）10:00～12:00 市役所702 （3名参加）

「障がい児・者のためのサービス等利用計画」

～どちらを選ぶ？セルフプランと計画相談～

講師：瀬川 直人氏（社会福祉法人碧 ちがさき基幹相談支援センターN a l u）

(2) 海老名市自立支援協議会

1) 本会議

第1回：5月16日（金）

- ①会長改選について
- ②令和7年度自立支援協議会について
- ③令和6年度委託相談支援事業所実績報告
- ④令和6年度日中サービス支援型グループホーム実績報告
- ⑤県央障がい保健福祉圏域ナビゲーションセンター
- ⑥海老名市より
- ⑦海老名市障がい者基幹相談支援センターより

第2回：10月16日（木）

- ① 各チーム活動中間報告
- ② 情報共有
 - (ア) 地域生活支援拠点事業所連絡会
 - (イ) 差別解消地域協議会
 - (ウ) 医療的ケア児支援コーディネーター
 - (エ) 県央圏域自立支援協議会
 - (オ) 神奈川県立えびな支援学校
- ③ 海老名市障がい福祉課より
- ④海老名市障がい者基幹相談支援センターより

第3回：令和8年2月6日（金）

第1部

*情報共有・報告

- (ア) 地域生活支援拠点事業所連絡会
 - (イ) 差別解消地域協議会
 - (ウ) 医療的ケア児支援コーディネーター
 - (エ) 神奈川県立えびな支援学校
 - (オ) 県央圏域自立支援協議会
 - (カ) 海老名市の就労相談状況
 - (1) 障がい者就業・生活支援センターぽむ
 - (2) 海老名市障がい者サポートセンター
- * 海老名市障がい福祉課より
- * 海老名市障がい者基幹相談支援センターより

第2部

*チーム活動報告

- 共通課題「防災」「人材確保・育成」について
- *令和8年度自立支援協議会について

2) チーム「らいふ」

第1回 令和7年6月10日(火)
代表者選出、今年度テーマ確認

第2回 令和7年8月22日(金)
人材育成・防災について

第3回 令和7年9月29日(金) 13:30~15:30 ビナレッジ
防災シンポジウムに参加

第4回 令和7年10月20日(月)
防災シンポジウムの感想、その他の活動について

第5回 令和7年12月15日(月)
人材育成・防災について

第6回 令和8年3月10日(火)
第3回自立支援協議会報告、R8年度チームらいふの活動について

(3) 海老名市障がい者団体連合会

***市への要望書提出** (2πrは下記3項目を要望として提出)

1. 市の障がい福祉課と2πrの懇談会の回数を増やして下さい
2. 市障がい福祉課の精神障がい担当のケースワーカーの数を増やして下さい。
3. 「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築事業」推進のため「協議の場」の設置(必須)を早急に行って下さい。

*海老名市民祭り 11月16日(日)
障がい者休憩所 当番(13:00~14:30) (2πrより1名担当)